

平成30年度

平成30年5月～平成30年9月まで

# 介護教育研修のご案内

※当院ホームページ介護教育のご案内で申し込み状況を確認してお申し込みください。

※申し込みの後、通知が来たことをご確認ください。

通知が来ない場合は、お問い合わせください。FAX  
やパソコン等の状態により、送受信できていない場  
合があります。

※申し込みの後、研修に参加できなくなった場合は、キャンセル待ちの方のために、必ず連絡をしてください。なお、キャンセルされた場合は、キャンセル待ちの方が参加されますので、あらかじめご了承ください。

一般財団法人 認知症高齢者医療介護教育センター



福井県立すこやかシルバー病院

## 注意事項

※受講料は無料です。

※受講申し込みは、研修会へのお申し込み方法(6～8P)をご覧になりお申し込みください。記入漏れがないようご注意ください。

※定員に満たない限り、研修当日までお申し込みは可能です。申し込み状況は、当院ホームページ、介護教育のご案内でご確認できます。受講申し込みが多く、受け入れ困難となる場合があります。

※受講申し込みをされた後、都合により研修に参加できなくなった場合には、キャンセル待ちをされている方がいますので、必ずご連絡ください。

※申し込み後に通知が来たことをご確認ください。FAX やパソコン等の状態により、送受信できていない場合があります。通知が来ない場合はお問い合わせください。☎ (0776) 98-2700

※受講申し込みをされないで来場された場合、入場をお断りする場合があります。

※同じ事業所の施設で、研修案内が郵送されていない場合には、お手数をおかけしますがこの研修案内を回覧していただきますよう、お願いいたします。

※研修会場内は室温調整が十分にできませんので、服装、掛物、座布団等を持参いただき対応してください。特に寒さの苦手な方はご注意ください。

※自家用車で来場される方は、指定の駐車場をご利用ください。駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせの上お越しください。

# 研修会場

福井県立すこやかシルバー病院  
福井県福井市島寺町 93-6



**車をご利用の場合**  
JR 福井駅より車で 20 分  
JR 鯖江駅より車で 20 分  
福鉄神明駅より車で 15 分

**バスをご利用の場合**  
京福バス清水山線ふくい健康の森行き  
(福井駅西口バスターミナル 4 番)で 35 分

- 指定駐車場が満車の場合は、病院東側駐車場、芝生広場に駐車してください。
- 来客用駐車場(病院西側)には、駐車しないでください。
- バス回転場は、当院職員の指示がない限り利用できません。
- 駐車場が見つからない場合は、正面玄関横の受付で駐車場所をご確認ください。



目次	1、認知症をもつ方を支える作業療法	.....	1 P
	2、パーソン・センタード・ケアを現場に生かす(その人を中心とした認知症ケア)	.....	1 P
	3、認知症高齢者ケアにおける倫理と身体拘束を回避するケア	.....	1 P
	4、初心者向け研修(認知症の基礎知識)	.....	1 P
	5、認知症と類似した疾患の区別と対応方法	.....	1 P
	6、認知症の進行に応じたケア	.....	2 P
	7、認知症の人を知るための情報収集	.....	2 P
	8、高齢者の排泄援助	.....	2 P
	9、高齢者の食事援助	.....	2 P
	10、認知症高齢者の終末期ケア	.....	2 P
	11、介入者の表情が認知症高齢者に与える影響	.....	3 P
	12、レビー小体型認知症の高齢者の体験世界	.....	3 P
	13、高齢の統合失調症の方、せん妄の方のケア	.....	3 P
	14、高齢者の口腔ケア	.....	3 P
	15、暴言・暴力のある認知症高齢者の方への対応	.....	3 P
	16、認知症高齢者の摂食困難と援助	.....	4 P
	17、疼痛のある認知症の人のケア	.....	4 P
	18、認知症高齢者が安心できる環境づくり	.....	4 P
	19、認知症高齢者の転倒予防	.....	4 P
	20、独居生活の認知症高齢者の援助	.....	4 P
	21、中等度・重度認知症高齢者の自己決定の機会提供	.....	5 P
	22、介護職員のメンタルヘルス	.....	5 P
	23、高齢のうつ病の方、眠れない方のケア	.....	5 P
	24、認知症高齢者の収集に対する援助	.....	5 P
	研修会へのお申し込み方法	.....	6~8 P

# I. 研修会の内容

※「認知症をもつ方を支える作業療法」は、10月以降にも同じ講師の研修を予定しています。

1 認知症をもつ方を支える作業療法				定員70名
研修日時	5月2日(水)	13:30~15:00 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者の作業療法について実践するための知識を学ぶ
講義・演習 90分	講師: 当院作業療法士 下口さゆり		内容	・認知症高齢者の作業療法の実践方法、注意点

※「パーソン・センタード・ケアを現場に生かす」は、10月以降にも同じ講師の研修を予定しています。

2 パーソン・センタード・ケアを現場に生かす(その人を中心とした認知症ケア)				定員70名
研修日時	5月8日(火)	14:00~16:30 (13:30受付開始)	目的	認知症の人の良い状態を高め、その人らしさを支える関わりを学ぶ
講義 150分	講師: NPO 法人 パーソン・センタード・ケアを考える会 代表 村田康子氏		内容	・パーソン・センタード・ケアについて ・認知症をもつ人の立場に立つ演習、ロールプレイ ・認知症ケアマッピングの紹介

3 認知症高齢者ケアにおける倫理と身体拘束を回避するケア				定員70名
研修日時	5月16日(水)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	日々行っている認知症高齢者に対するケアを見直す機会とする
講義 180分	講師: 仁明会精神衛生研究所副所長 日本精神科看護協会副会長 大塚恒子氏		内容	・倫理という言葉の意味 ・専門職に求められる倫理 ・身体拘束にあたる行為 ・身体拘束を回避するためのリスクマネジメント、ケア

4 初心者向け研修(認知症の基礎知識)				定員60名
研修日時	5月18日(金)	13:30~16:40 (13:00受付開始)	目的	認知症の原因疾患・症状と認知症ケアについて理解する
講義 90分	認知症の基礎知識、ケアの理解 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田敏道		内容	・認知症をきたす疾患 ・認知症の症状 ・BPSDの原因や認知症の人が求めるケア
事例検討 90分	事例検討 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田敏道		内容	・認知症高齢者の対応事例について、他施設スタッフとの交流を図りながらグループごとに事例検討を行う

5 認知症と類似した疾患の区別と対応方法				定員70名
研修日時	5月23日(水)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症と類似した疾患と認知症の類似点・相違点、ケアの方法について学ぶ
講義 180分	講師: 仁明会精神衛生研究所副所長 日本精神科看護協会副会長 大塚恒子氏		内容	・せん妄、高齢の統合失調症、高齢期うつ病、高齢期神経症と認知症の類似点・相違点、ケアの方法

6 認知症の進行に応じたケア				定員60名
研修日時	5月25日(金)	13:30~16:40 (13:00受付開始)	目的	認知症進行段階別に、症状の特徴とケアを学ぶ
講義 90分	認知症の進行に応じたケア 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田博之		内容	・アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭葉変性症の進行段階別症状とケア
グループ ワーク 90分	グループワーク 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田博之			

7 認知症の人を知るための情報収集				定員70名
研修日時	5月30日(水)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症の人、本人を理解するための情報収集の視点について学ぶ
講義 180分	講師: 岡本介護センター 代表 川本修次氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の姿、声からどんな支援を求めているのかを知る</li> <li>・本人の状態の変動を知り、状態が悪くなる要因を探り改善策を考える</li> <li>・本人の馴染みの暮らし、本人の出来ること、わかることを知る</li> </ul>

8 高齢者の排泄援助				定員70名
研修日時	6月1日(金)	13:30~16:10 (13:00受付開始)	目的	高齢者(認知症高齢者含む)の特性をふまえた排泄ケアの基本を学ぶ
講義① 100分	高齢者の排泄援助 講師: 福井県済生会病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 山口静氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排尿・排便メカニズムと高齢者の排泄障害について</li> <li>・排尿・排便障害のアセスメントとケア</li> </ul>
講義② 50分	認知症高齢者の排泄援助の実際 講師: 当院介護福祉士 谷本千恵子			

9 高齢者の食事援助				定員70名
研修日時	6月8日(金)	13:30~16:00 (13:00受付開始)	目的	高齢者(認知症高齢者含む)の特性をふまえた食事援助を学び、実践するための知識と技術を身につける
講義・演習 150分	講師: 福井県済生会病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 端千づる氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べることの意義と摂食・嚥下のメカニズム</li> <li>・摂食のアセスメントと援助方法</li> <li>・認知症高齢者への食事提供時の環境調整</li> </ul>

※「認知症高齢者の終末期ケア」は、10月以降に別講師の研修を予定しています。

10 認知症高齢者の終末期ケア				定員70名
研修日時	6月18日(月)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者に対する終末期ケアのあり方を考える機会とする
講義 180分	講師: 東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム・研究員 伊東美緒氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工的な水分・栄養補給の考え方、本人・家族の意思決定について</li> <li>・認知症の方が、その人らしく生きるための希望、意思の尊重</li> <li>・認知症高齢者の身体や心の苦痛に対するケアのあり方</li> </ul>

※「介入者の表情が認知症高齢者に与える影響」は、10月以降にも同じ講師の研修を予定しています。

11 介入者の表情が認知症高齢者に与える影響				定員60名
研修日時	6月19日(火)	14:00～17:00 (13:30受付開始)	目的	認知症の方に対し笑顔で関わることの重要性について学ぶ
講義・グループワーク 180分	講師: 佛教大学保健医療技術学部 准教授 白井はる奈氏	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>介入者の表情の違いによる重度認知症高齢者の表情の変化</li> <li>認知症の方に対する非言語的コミュニケーションの重要性</li> </ul>	

12 レビー小体型認知症の高齢者の体験世界				定員70名
研修日時	6月22日(金)	13:30～16:30 (13:00受付開始)	目的	レビー小体型認知症のある高齢者が語った生活上の困難な体験と思いについて知る
講義 180分	講師: 石川県立看護大学看護学研究科 博士後期課程 加藤泰子氏	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>会話力の喪失、パーキンソンズムによる防ぎようのない転倒、認知症に入り込む幻視もたらす多様性、レビー小体型認知症によって生じる自分の変化に対する思い</li> </ul>	

※「高齢の統合失調症の方、せん妄の方のケア」は、10月以降にも同じ講師の研修を予定しています。

13 高齢の統合失調症の方、せん妄の方のケア				定員70名
研修日時	6月27日(水)	14:00～17:00 (13:30受付開始)	目的	高齢の統合失調症の方、せん妄の方に対する具体的な対応方法を学ぶ
講義 180分	講師: 福井県立病院 精神看護専門看護師 山口達也氏	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の統合失調症(妄想性障害を含む)の症状とケア、アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症との相違点</li> <li>せん妄の症状、要因、ケア</li> </ul>	

14 高齢者の口腔ケア				定員70名
研修日時	6月29日(金)	14:00～16:30 (13:30受付開始)	目的	高齢者(認知症高齢者含む)の特性をふまえた口腔ケアの実際を学び、実践するための知識と技術を身につける
講義① 100分	高齢者の口腔ケア 講師: 福井県歯科医師会歯科衛生士 宮本美紀子氏	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>口腔ケアの必要性と技法</li> </ul>	
講義② 40分	認知症高齢者の口腔ケアの実際 講師: 当院介護福祉士 大味裕史	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症高齢者にみられる口腔ケアに対する拒否の原因等</li> <li>当院での口腔ケアの実際について紹介</li> </ul>	

※「暴言・暴力のある認知症高齢者の方への対応」は、2日間にわたる研修です。

15 暴言・暴力のある認知症高齢者の方への対応				定員70名
研修日時	7月3日(火)	14:30～17:30(14:00受付開始)	目的	認知症の方の暴言・暴力に関する具体的な対処法、適切な支援について学ぶ
	7月4日(水)	9:30～12:30(9:00受付開始)		
講義 360分	講師: 日本で・あーて推進協会理事 水野陽子氏	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症の方の特徴、心理状態</li> <li>認知症の方とのコミュニケーションのポイント</li> <li>BPSD(行動・心理症状)の理解、原因と理由の観察</li> <li>対応の共有(チームケアと連携)、家族支援とライフスタイルの組み立て</li> </ul>	

16 認知症高齢者の摂食困難と援助				定員70名
研修日時	7月6日(金)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者の摂食困難に対する援助方法について学ぶ
講義 180分	講師: 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 がん・先端成人看護学 教授 千葉由美氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者の摂食困難に関する観察点、考察</li> <li>・認知症高齢者の摂食開始困難、摂食中断、食べ方の乱れに対する食事環境づくり</li> </ul>

17 疼痛のある認知症の人のケア				定員70名
研修日時	7月13日(金)	13:30~15:00 (13:00受付開始)	目的	痛みを訴えることが困難となる認知症の人の疼痛管理について学ぶ
講義 90分	講師: 金城大学看護学部高齢看護学 講師 久米真代氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痛みの出現や増悪について訴えることが困難な認知症の人の場合の悪化兆候</li> <li>・疼痛のある認知症の人のアセスメント</li> <li>・疼痛のある認知症の人の症状を緩和するためのケア</li> </ul>

18 認知症高齢者が安心できる環境づくり				定員70名
研修日時	7月27日(金)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者が安心できるケア環境づくりについて学ぶ
講義 180分	講師: 大阪市立大学大学院看護学研究科 教授 白井みどり氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者への環境支援の具体的な内容について</li> <li>・認知症高齢者への環境支援に関する事例</li> </ul>

※「認知症高齢者の転倒予防」は、10月以降に別講師の研修を予定しています。

19 認知症高齢者の転倒予防				定員70名
研修日時	8月24日(金)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者の転倒予防に必要な知識を身につける
講義 180分	講師: 金沢大学医薬保健研究域保健学系 看護科学領域臨床実践看護学講座 教授 加藤真由美氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の症状と転倒に関連する症状</li> <li>・認知症高齢者の転倒の特徴</li> <li>・認知症高齢者の転倒予防のための工夫</li> </ul>

20 独居生活の認知症高齢者の援助				定員70名
研修日時	8月29日(水)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者が独居生活を継続する上で必要な援助について学ぶ
講義 180分	講師: 兵庫医療大学看護学部 助教 久保田真美氏		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者の独居生活にみられる特徴</li> <li>・認知症高齢者の独居生活の援助</li> </ul>



21 中等度・重度認知症高齢者の自己決定の機会提供				定員70名
研修日時	9月3日(月)	13:30～16:30 (13:00受付開始)	目的	高齢者施設で生活する中等度・重度認知症高齢者に対する日常生活行動における自己決定の機会を提供する介入と、その効果を知る
講義 180分	講師: 県立広島大学保健福祉学部看護学科 講師 渡辺陽子氏		内容	・高齢者の尊厳を支えるケア、施設生活をする中等度・重度認知症高齢者の日常生活行動(間食、更衣、レクリエーション)の自己決定を支える援助の意味、介入過程、効果

22 介護職員のメンタルヘルス				定員70名
研修日時	9月5日(水)	13:30～16:00 (13:00受付開始)	目的	介護職員のストレスとストレスマネジメントについて学ぶ
講義 150分	講師: 新潟青陵大学短期大学部人間総合学科 准教授 柳澤利之氏		内容	・介護職員のストレスを予防・低減するための方法について、職場の環境等に焦点を当てて解説

※「高齢のうつ病の方、眠れない方のケア」は、10月以降にも同じ講師の研修を予定しています。

23 高齢のうつ病の方、眠れない方のケア				定員70名
研修日時	9月7日(金)	14:00～17:00 (13:30受付開始)	目的	高齢のうつ病の方、眠れない方に対する具体的な対応方法を学ぶ
講義 180分	講師: 福井県立病院 精神看護専門看護師 山口達也氏		内容	・高齢者のうつ病の症状とケア、アパシーとの相違点 ・睡眠障害の種類、睡眠のメカニズム、眠れない方へのケア

24 認知症高齢者の収集に対する援助				定員70名
研修日時	9月10日(月)	13:30～16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者の収集に対する援助法を学ぶ
講義 180分	講師: 県立広島大学保健福祉学部看護学科 講師 渡辺陽子氏		内容	・認知症高齢者の収集行動の意味 ・認知症高齢者の収集行動の特徴 ・認知症高齢者の収集行動への援助

当病院では、認知症高齢者に関わるケア専門職としての必要な知識、ケア技術の普及・啓発を行うため、老人福祉施設、介護保険施設、医療機関等で高齢者のケアに携わる方々を対象に、介護教育研修会を開催いたしております。ぜひ貴施設研修の一環として、また認知症ケアに携わる皆様の自己学習として本研修会をご活用いただければ幸いです。

## II. 研修会へのお申し込み方法

### 1. 申し込み方法

#### ①(官製往復はがき)

- ・ 官製往復はがきに、7ページ見本の必要事項を記入しお送りください。
- ・ 返信用の表側はご自身の住所(所属施設の住所でも可)、お名前をご記入ください。裏面は何も記入しないでください。
- ・ 記入する際は、往信用と返信用をお間違いのないよう、ご注意ください。
- ・ 一枚の往復はがきでひとつの研修会のみのお申し込みとなります。ただし、所属施設が同じであれば一枚のはがきで複数名を同時にお申し込みいただいてもかまいません。
- ・ お申し込み確認後、受講承認通知を返信いたします。
- ・ 往復はがきの返信で、受講承認通知が届き、お申し込み完了となります。
- ・ 定員オーバーなどにより、受講のご希望に添えない場合も同様に返信用ハガキにてお知らせいたしますので、必ずハガキの内容をご確認ください。

#### ②(FAX) FAX(0776) 98-2793

- ・ 8ページ、研修会受講申し込み書に、必要事項を記入しFAXしてください。
- ・ 研修会受講申し込み書には、研修会テーマ名、研修開催日、ご自身の所属施設名、ご自身の住所(所属施設の住所でも可)、電話番号、FAX番号、受講者のお名前、職種、経験年数をご記入ください。
- ・ 案内の申し込み書でなくても、必要事項を記載いただければ申し込み書の様式は作成していただいて構いません。
- ・ お申し込み確認後、FAXで受講承認通知を返信いたします。
- ・ FAXの返信で、受講承認通知が届き、お申し込み完了となります。
- ・ 定員オーバーなどにより、受講のご希望に添えない場合は、FAXにてお知らせいたしますので、必ずFAXの内容をご確認ください。

#### ③(メール) E-mail: [kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp](mailto:kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp)

- ・ ①研修会テーマ名 ②研修開催日 ③ご自身の所属施設名 ④ご自身の住所(所属施設の住所でも可) ⑤電話番号 ⑥FAX番号 ⑦受講者のお名前 ⑧職種 ⑨経験年数  
以上の内容を、上記アドレスまで送信してください。
- ・ お申し込み確認後、メールで受講承認通知を返信いたします。
- ・ メール返信で、受講承認通知が届き、お申し込み完了となります。
- ・ 定員オーバーなどにより、受講のご希望に添えない場合は、メールにてお知らせいたしますので、必ずメールの内容をご確認ください。

### 2. お申し込み後

お申し込み後、通知が来たことをご確認ください。通知が来ない場合は下記連絡先までお問い合わせください。また、やむを得ない事情で研修会に参加できなくなった場合や受講者の変更の際は、必ずお電話にてご連絡ください。(キャンセル待ちをされる方がいらっしゃいます)

#### 福井県立すこやかシルバー病院

〒910-3623 福井県福井市島寺町 93-6

TEL:(0776)98-2700 FAX:(0776)98-2793

E-mail(病院): [sukoyaka@fukui-sukoyaka-silver.or.jp](mailto:sukoyaka@fukui-sukoyaka-silver.or.jp)

E-mail(研修申し込み): [kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp](mailto:kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp)

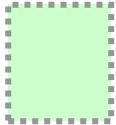
URL: <http://www.fukui-sukoyaka-silver.or.jp>

# 見本

注意  
往信用と返信用を間違えないようご注意ください。

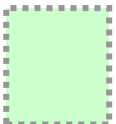
## 往信の表面

## 返信の裏面

 <p>910 - 3623</p> <p>福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 宛</p> <p>福井市島寺町九三・六</p>	
---	--

## 返信の表面

## 往信の裏面

 <p>返信先の宛先をご記入ください</p>	<p><b>研修会テーマ名・研修開催日</b></p> <p>※ 受講する研修会テーマ名・研修開催日(月日)を必ずひとつご記入ください。</p> <p><b>所属施設名</b></p> <p><b>受講者住所、電話番号</b> (施設又は自宅)</p> <p>※ 研修の急な変更等で連絡が必要な場合があります。必ずご記入ください。</p> <p><b>受講者氏名</b></p> <p>※ 同一施設より複数名のお申し込みが可能です。ただし、同一の研修に限ります。</p> <p><b>職種</b></p> <p><b>実務経験年数</b></p>
---	---

**研修会受講申し込み書**（必要枚数コピーして使用してください）

FAX 送信先

福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部

FAX 番号(0776)98-2793

研修会テーマ名		
研修開催日		
所属施設名		
郵便番号		
住所		
連絡先の電話番号		
FAX 番号		
1	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	
2	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	
3	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	
4	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	